Embassy of Japan

From the People of Japan

Press Release

20 November 2026

草の根無償資金協力による、ハウテン州東部における薬物・アルコール依存症治療サービスへのアクセスを向上するための移動診療車の引渡式を実施

ハウテン州ナイジェル、2026 年 11 月 13 日 — 在南アフリカ日本国大使館は、ハウテン州ナイジェルにある SANCA アルラパーク地域密着型薬物依存症デイクリニックにおいて、SANCA 東ハウテン支部に対し、移動診療車の引渡しを行いました。本事業は、日本政府の草の根無償資金協力（GGP）を通じて実施されたものです。引渡式には、ハウテン州社会開発局、保健局ナイジェル事務所、ハウテン州協調統治・伝統業務局、SANCA 本部、SANCA 東ハウテン支部の理事会及びアルラパークの地域住民の代表者が出席しました。

南アフリカ薬物・アルコール依存症対策評議会（SANCA）東ハウテン支部は、1972 年に設立され、ハウテン州東部におけるアルコール依存症及び薬物依存症の予防と治療に取り組んできました。日本大使館は、診察室及び検査室を備えた移動診療車の調達資金を供与することにより、同支部を支援しました。本移動診療車は、タウンシップに居住する人々が薬物・アルコール依存症関連の治療サービスを利用する際の障壁を取り除き、各地域に直接サービスを届けることを目的としています。

本事業は、社会経済格差の是正を目的として実施したものです。引渡式で挨拶を行った吉田参事官は、「本移動診療車により、ハウテン州東部において、薬物・アルコール依存症の治療及びカウンセリングサービスを利用する際の地理的な障壁が取り除かれることを期待しています」と述べました。



